

## 下水道使用料を見直す べきでは

**答** 使用料値上げについては慎重な検討が必要だ



矢部川浄化センター(島田地区)

**問** 12月議会です市長は、下水道事業に毎年5、6億円を繰り出していることが厳しい財政状況の原因の一つだと言われたが、



松竹 卓生 議員

**市長** 下水道の財源不足分を一般会計から繰入金として補ってんしている。

**問** 平成28年度決算では、総務省通知による繰入基準で、基準内繰入が約3億円、基準外繰入が赤字補てんとして約2億円。

**市長** 下水道の方向性としては、効率の良いエリアに一定の整備をして使用量を上げながら再建を凶っていく。

**問** 上水道は、昭和49年から全市水道、全市給水を目指して拡張工事を始めたが、赤字が続き、56年に財政再建計画を作り、水道料金の2年おきの値上げ、県南水道企業団の責任水量4千トン返上、一般会計繰入れ、経費節減を行い、平成2年には累積赤字を解消した。再

**市長** 使用料値上げには慎重な検討が必要だ。

## 高齢者の交通事故の 現状は

**答** 減少していない

**問** 高齢者の運転事故が多発している。連日のようにマスコミで報道され社会問題となっているが、市の現状及び認識は。

**市長** 事故全体は減少しているが、高齢者の事故は減少していない。今後は高齢者に対する交通安全対策が重要な課題となる。

**問** 高齢者の運転事故が市の支援が広がっている。市の考えは。

**地域支援課長** 近隣でも久留米市など多くの自治体で免許証自主返納を促進する助成制度がある。財政状況を考慮しながら、検討したい。

## 運転免許証 自主返納への支援は

**問** 昨年の法改正に伴って全国の自治体で運転免許証を返納した高齢者へのタクシー、バス等の乗車料金の割引や助成など

## 安全運転サポート 車の啓発が必要

**問** 国は自動ブレーキなどの「安全運転サポート車」の普及を推進してい

**市長** 各自自治体でさまざまな取組みが行われている。総合的にどういう方法がよいか早急に検討したい。



富安 伸志 議員



社会問題となっている高齢者の交通事故